

## とうきょう すくわくプログラム活動報告書

園名	大丸ゆうし保育園
活動日時	2025年2月7日(金)
クラス名(年齢)	いちご組(1歳児)
年間テーマ	光

### 1. 活動のテーマ

<テーマ>

ひかり③ ～太陽の光にきづこう Ver.2～

<テーマの設定理由(子どもの姿)>

前回ウォーターブロックを使用して、外で太陽の光に気付いてもらおうと思ったが、意外と難しかった。室内のサンルームを使用して再チャレンジ。

### 2. 活動スケジュール

お天気のいい日のサンルームを使用して、ウォーターブロックに加えてガラス積み木を使用して、太陽の光の存在に気付く。

### 3. 活動のために準備した素材や道具、環境設定

天気のいい日に園庭遊びを早めに切り上げて、サンルームで行う。  
ウォーターブロックに加えて、ガラス積み木も使用。

### 4. 探究活動の実践

<活動の内容>

- ウォーターブロックを並べて、光が当たると地面に色がつく様子を伝える。
- ガラス積み木も使用して、より太陽の光を実感できるように声をかけていく。

<活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり>

子どもの言葉・姿	写真
<p>ウォーターブロックを並べていくと、床に色がきれいにつく。</p> <p><b>その様子に「わぁー」「きいろ」「きれい」と声を上げる子もいれば、床を触りに行く子もいる。</b></p> <p>ウォーターブロックの並び方を変えて、色が移動する様子を見せて、伝える。</p> <p>ガラス積み木も積んでいくと、床に色がつく様子を伝える。</p> <p><b>ウォーターブロックを揺らして、色がゆれることにきづく。色が揺れると床の色が揺れる事にも気づく。不思議そうに何度もやっている。</b></p> <p>ガラス積み木を積んで色が並んでいく様子を知らせると。</p> <p><b>積んであった積み木を倒す。倒してしまうと、並んでいた色がなくなった事を伝えると、再度積みなおそうとしている。</b></p> <p><b>色がついた床に自分の手を当てると、色が付く事に気づき、何度も手を出したり引込めたりしている。</b></p> <p>太陽の光が当たって、床に色がついたんだよと伝える。</p>	   

## 5. 振り返り <振り返りによって得た保育者の気づき>

前回は、ウォーターブロックに光を通すことがなかなか難しく、太陽の光の存在に気付く事は難しい様子だった。今回は、光が通しやすく保育士がやらなくても自分達だけでやっても床に色がつけられていた。順番を入れ替えたり、ウォーターブロックを揺らしてみたり、光の映り方を試行錯誤していた。また、自分の体にも色がつく事に気づき、場所を変えても映るのか試していた。太陽の光があたるとそうなるんだよと伝えると、窓の外を見る子もいた。